

2020年度（令和2年度）

尚綱ボランティア支援センター活動報告書

目次

1. はじめに	・・・・・・・・・・ 1
2. 尚綱ボランティア支援センター運営委員会委員一覧	・・・・・・・・・・ 1
3. ボランティア活動内容	・・・・・・・・・・ 2
(1) ボランティアの募集と登録	
(2) ボランティア説明会・ボランティア報告会	
(3) 取り組み	
4. おわりに	・・・・・・・・・・ 16
5. ボランティア募集一覧	・・・・・・・・・・ 17

1. はじめに

尚綱ボランティア支援センターは、学生の自主的なボランティア活動を支援し、地域社会に貢献できる人材を養成するために、2013年4月に設立されました。各団体からのボランティア募集を本学園のウェブページ及び学内掲示板で学生に周知しながら、ボランティアの募集を図り、毎年、「ボランティア説明会」「ボランティア活動報告会」を開催して、学生のボランティア支援活動を奨励しています。

今年度は、新型コロナウイルス感染の拡大および緊急事態宣言の発令に伴い、地域社会で企画されたボランティア活動のほとんどが中止または延期され、本センターの活動も自粛せざるを得ませんでした。

このような厳しい状況の中、「ボランティア説明会」「ボランティア活動報告会」は開催せず、当センターのクラスルームを通じてボランティア活動に関する情報を提供しました。

また、当センターでは対面形式のボランティア活動に代わるボランティア活動として寄付活動を行いました。7月に発生した「令和2年7月豪雨」の被災地（八代市、人吉市）に支援物資（タオル）を寄付（7月及び8月）し、さらに「フードバンク熊本」に食料品を寄付（1月）しました。

学生に対する指導として、新型コロナウイルス感染を防止するための指導指針マニュアル『尚綱ボランティア支援センター学生指導に関するマニュアル～感染症(新型コロナウイルス)対策～』を作成するとともに、学生自らが感染を防止するためのマニュアル『学生のみなさんへ～新型コロナウイルス感染拡大に伴うボランティア活動について～』を作成し、「ボランティア支援センタークラスルーム」に掲載することで新型コロナウイルスの感染対策を行いました。

この報告書では、2020年度尚綱ボランティア支援センターの支援活動の概要について報告します。

2. 尚綱ボランティア支援センター運営委員会委員一覧

委員名	所属
中川 明夫 (センター長)	現代文化学部・文化言語学部
ジョシュ・ノーマン	現代文化学部・文化言語学部
木村 宏和	生活科学部
佐草 智久	総合生活学科
相良 剛史	食物栄養学科
市川 文子	幼児教育学科
岡原 安利	大学事務局
大倉 達也	武蔵ヶ丘キャンパス事務部
吉田 貴	九品寺キャンパス事務部学生支援課
松本 敏昭	武蔵ヶ丘キャンパス事務部学生支援課

3. ボランティア活動内容

(1) ボランティアの募集と登録

当センターでは、外部組織・団体等よりのボランティア募集を幅広く受け付け、学生に周知する活動に力を入れています。

尚綱学園のホームページ上のウェブページ「尚綱ボランティア支援センター」において、随時、外部団体からのボランティア募集に関する詳細な情報をアップロードしています。

また、キャンパス内に設置された掲示板にボランティア募集に関するポスター・チラシを掲示して、ボランティア活動への参加を希望する学生を募集しています。

2020年度は、新たに「ボランティア支援センター クラスルーム」を設置して、ボランティア保険の申請用紙、ボランティア参加希望登録書、活動報告書の様式をダウンロードできるようにしました。(資料1)

(資料1) ボランティア支援センター「クラスルーム」

尚綱ボランティア支援センター

クラスコード: gpmwtye

Meetのリンク Meetのリンクを生成

期原題近

提出期限の近い課題はありません

すべて表示

クラスに知らせたいことを入力

村上悠 2020/12/16

【フードバンク】ボランティアについて

尚綱ボランティア支援センターでは、生活に困った人々や、ひとり親世帯、福祉施設等に食品を配付するボランティアとして、フードバンクに寄付する食品の寄付を受け付けています。皆さんのご協力をお願い致します。

回収場所：各キャンパス学生支援課
募集内容：缶詰、インスタント食品、レトルト食品など
※募集期間が3か月以上あるもの
募集期間：令和2年12月14日（月）～令和3年1月8日（金）

不明な点は各キャンパス学生支援課まで！

ボランティア受付（フー... PDF

クラスのコメントを追加

村上悠 2020/07/21

新型コロナウイルス感染拡大に伴うボランティア活動について

全国的にコロナウイルスの感染が拡大しています。これからボランティア活動に参加してこられた皆さん、これから参加を考慮しておられる皆さんは、感染に対する対策を十分に立てながら、慎重に行動してください。

事前に添付の「新型コロナウイルス感染拡大に伴うボランティア活動について（学生用）」をお読みください。

新型コロナウイルス感染... PDF

クラスのコメントを追加

村上悠 2020/07/17（最終編集: 2020/07/21）

タオル回収箱を設置しました！

尚綱ボランティア支援センターでは、令和2年7月景帯で大きな被害を受けた地域の被災者に対して、支援物資の寄付を受け付けています。皆さんのご協力をお願い致します。

回収場所：各キャンパス学生支援課
募集内容：タオル・バスタオル（洗濯済みであれば使用済もOK）
※「使用済」「未使用」2つの回収箱を用意していますので、分けて入れてください。
募集期間：7月20日（月）～7月31日（金）

不明な点は各キャンパス学生支援課まで！

クラスのコメントを追加

ボランティア登録申込書

【学生支援課宛提出】

学生支援課長	係

令和 年度 ボランティア登録申込書

申込 令和 年 月 日

フリガナ		<input type="checkbox"/> 大学 <input type="checkbox"/> 短期大学部	
氏名		学科名	
		学籍番号	
連絡先（ 携帯番号 ）			
連絡先（ メールアドレス ）			
備 考			

ボランティア活動申込書

【学生支援課宛提出】

学生支援課長	係

令和 年度 ボランティア活動申込書

申込 令和 年 月 日

フリガナ		<input type="checkbox"/> 大学 <input type="checkbox"/> 短期大学部	
氏名		学科名	
		学籍番号	
ボランティア活動名			
ボランティア要請団体			
ボランティア活動日			
令和 年 月 日 () 時 ~ 時			
ボランティア活動場所 (住所)			
ボランティア活動内容			

ボランティア活動報告書

【学生支援課宛提出】

学生支援課長	係

令和 年度 ボランティア活動報告書

令和 年 月 日

フリガナ		<input type="checkbox"/> 大学	<input type="checkbox"/> 短期大学部
氏名		学科名	
		学籍番号	
ボランティア活動日			
令和 年 月 日 () 時 ~ 時			
ボランティア活動内容			
活動中に困ったこと			
活動満足度			
5 大変満足 4 満足 3 ふつう 2 やや不満 1 不満			
活動を振り返っての感想			

(2) ボランティア説明会・ボランティア活動報告会

毎年、九品寺キャンパス・武蔵ヶ丘キャンパスでボランティア説明会とボランティア活動報告会を開催し、多くの学生がボランティア活動に関する情報を共有できる機会を提供しています。

2020年度は新型コロナウイルス感染の拡大に伴い、対面形式での説明会・報告会は行わず、「ボランティア支援センタークラスルーム」を通じてボランティア支援センターの支援内容、ボランティア活動への参加方法、ボランティア参加希望登録の仕方、活動後の報告の仕方などを説明しました。

さらに、学生のための感染症の防止マニュアル『学生のみなさんへ～新型コロナウイルス感染拡大に伴うボランティア活動について～』をクラスルームに提示しました。

※ボランティア活動に参加する学生は、ボランティア参加希望登録をすると同時に、社会福祉法人全国社会福祉協議会が運営するボランティア活動保険に加入しています。(資料2)

当センターでは、学生のボランティア活動保険への加入の周知と加入手続きの指導、ボランティア活動に対する相談などを行い、学生が安全にボランティア活動を行える支援サポートを行っています。

全国200万人加入

令和2年度

ボランティア活動保険

(<http://www.fukushihoken.co.jp>)

ふくしの保険

検索

ボランティア活動中の
さまざまな事故による「ケガ」や
「損害賠償責任」を補償します
さらに後遺障害もフルカバー^(※)
なので安心!

(※)後遺障害保険金は、後遺障害等級1級から14級までの
すべてがお支払いの対象になります。



社会福祉法人 全国社会福祉協議会

〔本制度の契約形態〕

本制度は、ボランティア個人またはボランティアグループなどが加入申込人(加入対象者)となり、ボランティア個人を被保険者(保険の補償を受けられる方)として全国社会福祉協議会が一括して損害保険会社と締結する団体契約です。

感染症の防止マニュアル

学生の皆さんへ

新型コロナウイルス感染拡大に伴うボランティア活動について

尚綱ボランティア支援センター

全国的に新型コロナウイルス感染が拡大しています。本学でも入学式や入部式などの行事が中止になり、オンラインで授業が行われています。課題活動においても感染予防を徹底するために、自粛や中止が相次いでいます。

これまでボランティア活動に参加して来られた皆さん、これからボランティア活動への参加を考えておられる皆さんは、感染に対する対策を十分に立てながら、慎重に行動してください。

「このようなボランティア活動に参加したいけど、大丈夫だろうか?」、「今、何ができるのだろうか?」と迷ったり悩んだりしている方は、ぜひ、当ボランティア支援センターにご相談ください。

●私たちがしなければならないこと

まず、「自分が感染するリスク」と「誰かを感染させてしまうリスク」があることに留意する必要があります。そのため、感染防止のための行動を確実に行いましょう。

新型コロナウイルス感染予防のために

1. 手洗いを徹底しましょう

感染を予防する最善策は、こまめに手を洗うことです。世界保健機構(WHO)は、手のひらをこすり合わせるだけでなく指と指の間や手首を洗うことを勧めています。「ハッピーバースデー」の歌を2回歌いながら洗うと効果があります。

2. 3密の環境を避けましょう

「密集」、「密閉」、「密接」の環境を避けましょう。

3. マスクを必ず着用しましょう

4. 目、口、鼻は触らないようにしましょう

触れる必要がある場合は、手洗いを徹底しましょう。

5. 握手、ハグは控えましょう

6. 対面する環境に行く場合は、次のことを注意しましょう

- ① 手洗いや手指のアルコール消毒をする。

- ② マスクを着用する。
- ③ ソーシャルディスタンス(間隔)を取る。
- ④ 換気をこまめにする。
- ⑤ 換気の悪い狭い空間を避ける。
- ⑥ 長時間の滞在を避ける。
- ⑦ 体調不良の場合は活動を控える。

●ボランティア活動に応募する場合に気をつけること。

1. 自分自身で気をつける

- ①発熱や喉の痛み、咳や下痢・腹痛などの症状、味や匂いを感じないなどの異常がないかどうかを自分でチェックしましょう。少しでも異常がある時は、活動に参加せず、外出を控えてください。
- ②夏にマスクをして活動すると、熱中症になるリスクが高くなります。適度に換気をし、水分を補給するようにしてください。
- ③海外から帰国・入国した人は、体調に異常がなくても入国後2週間以内は活動を控えてください。

2. ボランティア活動先を確認する

- ①感染拡大のため、ボランティア活動を延期・中止している団体・機関がたくさんあります。活動が実施されているかどうか確認してください。
- ②参加を希望する団体・機関で、新型コロナウイルス感染症を予防する対策が十分に立てられているかを必ず確認してください。

●相談してください。

尚綱ボランティア支援センターでは「classroom」を開設しています。classroomへの登録は任意です。「参加したいボランティア活動があるが、参加していいかどうか迷う」、「ボランティア先の感染防止が十分かどうか不安だ」、「今、どんなボランティア活動をすればよいのか」などの悩みがある時は、classroomにメッセージをください。ボランティア支援センターに所属している教職員が相談に乗ります。

また、直接、学生支援課やボランティア支援センター担当の先生に相談してもかまいません。

<学生支援課の連絡先>

九品寺キャンパス学生支援課： Tel 096-277-1072
 武蔵ヶ丘キャンパス学生支援課：Tel 096-338-8894

<ボランティア支援センター所属の先生>

センター長 中川明夫 先生
現代文化学部 ジュシュ・ノーマン 先生
生活科学部 木村宏和 先生
総合生活学科 佐草智久 先生
食物栄養学科 相良剛史 先生
幼児教育学科 市川文子 先生

健康状態に関するご相談は、「保健室」にお願いします。

九品寺キャンパス保健室 : TEL 096-364-0116 (内線404)

武蔵ヶ丘キャンパス保健室 : TEL 096-338-8840 (内線108)

●ボランティア活動に参加する場合の手続き

1) 「窓口」で手続きをする :

必ず各キャンパスの窓口(学生支援課)で「ボランティア参加希望登録」と「ボランティア活動保険」への加入手続きを行ってください。

2) 「窓口」または「classroom」で手続きをする :

ボランティア活動終了後、「報告書」を窓口(学生支援課)に提出してください。
classroom からフォームをダウンロードし、classroom に提出してもいいです。

<関連情報ホームページ>

○新型コロナウイルス関連肺炎(厚生労働省)

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html

○新型コロナウイルスに関連した感染症に関する対応について(内閣官房)

http://www.cas.go.jp/jp/influenza/novel_coronavirus.html

○熊本県新型コロナウイルス感染症専用相談窓口(コールセンター)

https://www.pref.kumamoto.jp/kiji_31292.html

○熊本市新型コロナウイルス感染症情報サイト

<https://www.city.kumamoto.jp/corona/>

○熊本県社会福祉協議会ボランティアセンター

http://www.fukushi-kumamoto.or.jp/top/default_c3.asp

(3) 取り組み

1) 令和2年7月豪雨 タオル収集ボランティア

尚綱ボランティアセンターでは、令和2年7月豪雨で甚大な被害を受けた八代市（八代市災害ボランティアセンター）に7月23日（木）、8月12日（水）・人吉市（人吉市社会福祉協議会）に8月11日（火）に、支援物資としてタオル約1,800枚を持参し、寄付しました。

今回のタオルは、尚綱大学・尚綱大学短期大学部、尚綱中学校・高等学校、附属こども園、学園事務局に属する学生、生徒、園児、教職員の寄付により集められました。

募集期間：令和2年7月20日（月）～31日（金）

募集内容：タオル・バスタオル（洗濯済みであれば使用済も可）

収集場所：尚綱大学各キャンパス学生支援課



人吉市社会福祉協議会にて



八代市災害ボランティアセンターにて

2) フードバンクボランティア

尚綱ボランティアセンターでは、食べられるにもかかわらず食品が廃棄される「食品ロス」削減と、生活に困った人々や、ひとり親世帯、福祉施設等に食品を提供する「フードバンクボランティア」活動を行いました。

呼びかけを行っていた缶詰やインスタント食品の他、米や調味料、お菓子、飲み物など、合わせて142個の食品が寄せられました。

届いた食品は、1月25日（月）に、フードバンク熊本を運営する熊本藤富保育園に持参し、寄付しました。

今回の食品は、尚綱大学・尚綱大学短期大学部属する学生、教職員の寄付により集められました。

募集期間：令和2年12月14日（月）～令和3年1月8日（金）

募集内容：缶詰、インスタント食品、レトルト食品など

収入場所：尚綱大学各キャンパス学生支援課

3) マスク収集ボランティア

尚綱ボランティアセンターでは、不要なマスクの寄付を受け付けました。集まったマスクは、地域の施設等へお渡しする予定です。

マスクは、尚綱大学・尚綱大学短期大学部に属する学生、教職員の寄付により集められています。

募集期間：通年

募集内容：布マスク（手作り可）、不織布マスク
未使用・未開封のものに限る

収集場所：尚綱大学各キャンパス学生支援課

4) ボランティアサークル「U」

現代文化学部が活動しているボランティアサークル「U」は、2016年より外国にルーツを持つ子ども達に日本語を教えるボランティア活動を行っています。熊本市国際交流会館にて定期的に日本語を指導したり交流会を行ったりしています。

<活動の紹介>

私は、ボランティアグループ「U」に入会し、毎週日曜日に行われている「おるがったステーション」という学習会に参加しています。私たちは、そこで外国にルーツを持つ小・中学生に対して、日本語や学校の勉強等の学習支援をしています。更に、今年度は、8月に子ども達のカヌー体験の補助、11月に学生主催の漢字勉強会を行いました。

カヌー体験では、「楽しい」を子ども達と共有したことで、子ども達がより自ら話してくれるようになりました。

また、漢字勉強会では、コロナ禍ということもあり、漢字カルタではなく、漢字を書いたプリントをあちらこちらに広げ、歩きながら探させる等、密にならない対策を心掛けました。

今後も、子ども達が楽しく学べるよう努力していきます。

(報告者：現代文化学部2年 上田真綾)

活動期間：通年

活動場所：熊本市国際交流会館

活動内容：外国にルーツを持つ熊本在住の小・中学生に日本語を指導



江津湖での交流の様子



日本語を指導している様子

4. おわりに

今年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、各団体が企画したボランティア活動に対する募集が中止・延期され、本センターにおいても学生の安全と感染拡大を防止するために、対面形式のボランティア活動を自粛せざるを得ませんでした。

新型コロナウイルス感染が早急に収拾され、学生がそれぞれの特性を生かしつつ地域に根ざしたボランティア活動が再開されることを願ってやみません。

当センターでは、引き続きボランティア募集情報を発信しつつ、ボランティア活動を希望する学生の登録及びボランティア保険への加入を推進することで、学生が安心して外部団体が主催するボランティア活動に参加できる支援を行っていくつもりです。

また、ボランティアサークルの活性化とボランティアルームの開放を通じて、学生を主体としたボランティア活動の活性化を図り、地域社会の要請に応えるボランティア活動を積極的に推進していく所存です。

5. ボランティア募集一覧

No.	ボランティア募集名	団体・組織	活動日	受付日	参加学生数	
					大学	短大
1	機能別消防団員 防災サポーター	熊本市中央消防署 警防課	通年	3/25	0	0
2	立田山野外保育センター ボランティア	立田山野外保育センター	随時	4/8	※	※
3	①大阿蘇青少年ボランティア入門塾・②自然体験活動指導者養成講座	国立阿蘇青少年交流の家	5/30～ 5/31	4/8	☆	☆
4	小学校学びたいむずか 夏休み学びたいむずか	熊本市教育委員会 指導課	随時	4/10	☆	☆
5	マスク製作・提供 ボランティア	“熊本市市民活動支援 センター・あいぽーと”	随時	6/2	0	0
6	令和2年7月豪雨災害 ボランティアバス運行	人吉市災害ボランティア センター	7/17～ 8/30	7/20	※	※
7	被災地の子供たちへの学習 支援ボランティア	熊本県教育庁市町村教育局 社会教育課	随時	7/20	☆	☆
8	若葉ふるさと協力隊	特定非営利活動法人 地球緑化センター	随時	7/20	※	※
9	1年間の農山村チャレンジ 緑のふるさと協力隊	特定非営利活動法人 地球緑化センター	3/13	9/2	※	※
10	ボランティア活動体験 レポート	一般財団法人 学生サポートセンター	10/1～ 10/30	9/8	0	0
11	江南病院ボランティア	江南病院	随時	9/17	※	※
12	第1回くまもと未来のしごと フェスタin錦が丘公園	くまもと未来のおしごと フェスタ実行委員	11/1	10/20	※	※
13	第15回SYDボランティア奨 励賞の応募	SYD（公益財団法人修養団）	～11/30	10/20	0	0
14	西区フェスタ2021	熊本市西区総務企画課	3/20・ 3/21	1/21	☆	☆

☆新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止または延期。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、学生への周知は行わず。